

令和 6 年

第 4 回（1 2 月）波佐見町議会定例会

町政に対する一般質問

波佐見町議会

通告順位	1	通告者	6番 岡村達馬 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p><b>1. 町民の足である公共交通機関の問題と高齢者等の交通安全対策について</b></p> <p>西肥バスの運行改定が来年4月から行われる。これまでと違って大幅な改定となる見込みであり、町民の生活にいろんな問題や課題が予想される。今後の町民の足の確保と交通弱者への対応が必要不可欠である。</p> <p>そこで、次のことを問う。</p> <p>(1) 川棚内海線は岳辺田郷平瀬までで打ち切られ、川棚までの直行バスがなくなる。通勤通学ばかりでなく、通院など日常生活へ支障が出てくると思われるが、町としてどう捉えているのか。</p> <p>また、高校生への救済処置をとる計画はあるのか。</p> <p>(2) 川棚までバスが運行されないことにより、進学先の学校を変えざるを得ないことが懸念されるが、中学三年生は進学についての動揺等は生じていないか。</p> <p>(3) 日常の公共交通が不便になると、高齢者や一般の方でも免許証返納を躊躇される方が出てくる。今後の対応と交通安全対策を含め、どの様に考えているのか。</p> <p><b>2. 西ノ原土地区画整理事業について</b></p> <p>2年前に事業認可期間が10年伸びた一方では、計画変更の説明会等が行われている。本事業については早く地元在具体案を示すべきと考える。</p> <p>そこで、次のことを問う。</p> <p>(1) 事業認可変更後の事業進捗はどうか。また、現在の状況をどう捉えているのか。</p> <p>(2) 今後8年間の事業計画はどうか。事業主体として地区関係者に具体的に示すべきではないのか。</p> <p>(3) 事業計画の見直しがされているが、区画整理事業は波佐見町にとって重大な都市計画事業である。町民に対して具体的な数値の提示をするべきではないのか。</p>		

質問の相手	町 長 ・ 教育長

通告順位	2	通告者	10番 田添有喜 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p><b>1. 河川整備について</b></p> <p>近年、異常気象により100年に一度といわれる規模の大雨が続いている。本町においても土砂崩れ等の被害がこれまでも発生している。自然災害は予期できないが対策を講じることはできるものとする。</p> <p>そこで、次のことを問う。</p> <p>(1) 町管理下にある普通河川の整備状況は、全体のどの程度が整備されているか。</p> <p>(2) 県管理下にある2級河川（川棚川）の整備について、県に対してどのような要望を行っているのか。</p> <p><b>2. 農業振興について</b></p> <p>農業の振興については、後継者不足や営農者の高齢化、資材等の物価高騰など多くの課題がある。このような状況の中、今、何らかの対策を講じる必要がある。</p> <p>そこで、次のことを問う。</p> <p>(1) 耕作放棄地の有効活用について、町としてどのように考えているのか。</p> <p>(2) イノシシ被害も年々増加しているように思うが、今後、有害鳥獣対策をどのように取組むのか。</p> <p><b>3. 危機管理について</b></p> <p>本町は、自治会制度を活用し、業務委託や自治会からの要望等に対応している。しかし、近年では、自治会業務が多くなり、業務の軽減等についての要望が出ていると聞く。そこで、町民からの情報等が集約できる取組が必要と考える。</p> <p>今後、地域の情報収集の在り方についてどのように考えているか。</p>		

質問の相手	町 長

通告順位	3	通告者	4番 横山聖代 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p><b>1. 教育行政について</b></p> <p>(1) 学校に行けない子供たちへの支援</p> <p>①現在の不登校児童・生徒数はどの程度か。また、その増減傾向は。</p> <p>②不登校児童・生徒に対する現行の支援体制はどのようになっているか。</p> <p>③不登校対策として、新たに検討している取組や計画はあるか。</p> <p>④不登校児童・生徒を持つ保護者への支援はどのように行われているか。</p> <p>⑤学校に行けなくなる子供たちは、特性を持つ子が少なくないと聞く。保育園、こども園、学校でのスクリーニングはどのようにされているか。</p> <p>(2) 学校設備の充実</p> <p>①各小中学校の女子トイレ個室に、生理用品を常備すべきではないか。</p> <p>②中学校の生徒用トイレ入口は、扉ではなくカーテンになっている。扉にすべきではないか。</p> <p>③小中学校の体育館は、夏は暑すぎて、全校集会ができず、体育の授業、PTA行事も厳しくなっていることを鑑み、エアコン設置の計画に着手してはどうか。</p> <p><b>2. 放課後児童クラブの待機児童について</b></p> <p>現在、本町には3カ所の放課後児童クラブがある。毎年、1年生の受け入れ人数は上限ギリギリの状態であるが、3施設の努力により受け入れられている。言うまでもなく、放課後児童クラブは働く親にとって必要不可欠なサポートだが、来年度1年生の申込み数が既に切迫していると聞く。本町として、待機児童を出さないための対策をどのように考えているか。</p>		

質問の相手	町 長 ・ 教育長

通告順位	4	通告者	8番 城 後 光 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p><b>1. 教育の町「波佐見」の実現について</b></p> <p>本町の基本構想として「創る つながる 超えていく」という将来像が設定されており、人口減少が進む中でも、様々な変化に対応できる人を育てることが、大きな目標とされている。</p> <p>子供たちの教育環境充実はもちろん、全世代が学べる環境づくりは町の発展に必要不可欠である。</p> <p>この観点から、次のことを問う。</p> <p>(1) 少子化の急速な進行により、保育園・認定こども園の利用者が今後減少していく。一方で各施設の老朽化が進んでおり、施設利用者に不都合が生じている。</p> <p>そこで、町として設備改修に際して、国補助に加え町独自の支援を行う考えはないか。</p> <p>(2) 県立波佐見高等学校への入学希望者は、入試制度の改定の影響等により昨年を下回っていると聞く。</p> <p>町として存続に向けた支援を行うために、来年度どのような事業に取り組む考えか。</p> <p>(3) 波佐見町図書館の充実について進捗状況はどうか。また、閲覧スペースを増やす考えは。</p> <p><b>2. 鳥獣被害対策と農地荒廃を防ぐ取組について</b></p> <p>現在、本町では市街地や山間部、地域を問わずイノシシの目撃情報が寄せられており、全町で更新期を迎えているワイヤーメッシュによるエリア分けの効果が薄れている地域が散見される。一方で害獣駆除を担う猟友会の高齢化も著しく、今後の捕獲活動継続が危惧される。</p> <p>このため、農家・非農家を問わず地域全体で鳥獣被害を防ぐ取組を進める必要がある。</p> <p>そこで、次のことを問う。</p> <p>(1) これまでワイヤーメッシュの敷設は、どのような経過で進められてきたのか。</p> <p>(2) 現在、イノシシが捕獲されているエリアについて分析は行われているか。</p> <p>(3) イノシシの捕獲頭数は近年高止まりしている傾向にある。また、シカが目撃情報も川棚町の本町近接地で寄せられている。鳥獣被害対策について専門家</p>		

	<p>を招き、町全体の被害防止対策を改めて再定義する時期にあると思うが、その考えは。</p> <p>(4) 郡内における害獣対策のマスタープラン「東彼杵地域鳥獣被害防止計画」によれば、“農家だけでなく地域一体となった被害防止体制を確立する”と明記されているが、具体的にどのような取組をこれまで行ってきたか。</p> <p>また、今後行う計画は。</p>
質問の相手	町長・教育長

通告順位	5	通告者	5番 岡村 真由美 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p><b>1. 波佐見高等学校の存続に向けた取組について</b></p> <p>県教委は11月15日、公立高校進学希望状況第2回調査の結果を発表した。そこで、次のことを問う。</p> <p>(1) 波佐見高等学校への進学希望状況をどう見ているか。</p> <p>(2) 何らかの対策を講じる考えはあるか。</p> <p><b>2. 孤独・孤立の防止対策について</b></p> <p>高齢者の「居場所」づくりは、関係者の努力でその必要性が周知されつつある。そこで、次のことを問う。</p> <p>(1) 単身世帯、高齢者の単身世帯、高齢者のみ世帯の実態把握はできているか。</p> <p>(2) ひきこもりの実態把握はできているか。</p> <p>(3) 不登校・登校しぶりの現在の状況は。また、原因をどう捉えているか。</p> <p>(4) 自死について、町は実態をどの程度把握できるのか。</p> <p>(5) 「孤独・孤立対策推進法」に関する施行の周知はできているか。</p>		

質問の相手	町 長 ・ 教育長

通告順位	6	通告者	3番 澤田昭則 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>にぎわう波佐見まちづくり構想について</p> <p>本町のまちづくりに関する課題や方向性などについて、町民から多数の意見や要望が寄せられた。</p> <p>そこで、次のことを問う。</p> <p>(1) 町内の消費者と事業者に対し物価高騰対策として、地域内循環型経済の活性化、及び町内の消費喚起や消費拡大を図ることを目的に、商品券等の支援事業の考えはないか。</p> <p>(2) 県道や町道の歩道においては、最近では観光客の周遊もよく目にする。 交通安全対策として歩道の新たな整備計画は。また、町道における歩道の植栽管理について今後の計画は。</p> <p>(3) 町営住宅小石原団地の建替えについて、現在の進捗状況と今後の計画は。</p>		

質問の相手	町 長 ・ 教育長

通告順位	7	通告者	2番 脇坂正孝 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p><b>1. 公共交通機関の維持・充実について</b></p> <p>西肥バスは来年3月末をもって、川棚―内海間のバス路線を廃止すると発表された。バス利用者にとって、影響は大きく早急な対応が必要である。</p> <p>また、佐世保―嬉野線も現状運行がいつまでも続くとは考えらず、抜本的な公共交通の構築が必要と考え、次のことについて問う。</p> <p>(1) 川棚―内海線の廃止後の対応はどうするのか。</p> <p>①通勤・通学の利用が多い朝夕の時間帯</p> <p>②昼間の時間帯</p> <p>(2) 本町における運転免許証自主返納者は、過去3年間で何人か。</p> <p>(3) 川棚―内海線廃止後は、乗り合いタクシーの路線として再編成できないか。</p> <p>また、佐世保―嬉野線はどうか。</p> <p>(4) 将来的には、小型バスを核として川棚、佐世保（三川内）、嬉野と結ぶ幹線と、乗り合いタクシーで補完する交通体系が必要と思うがどうか。</p> <p><b>2. 小児科医院の誘致について</b></p> <p>町長の公約の一つである小児科の誘致は、町民の大きな期待がかかっている。</p> <p>誘致について、経過及び今後の見通し等について問う。</p> <p>(1) 小児科の対象である幼児・児童等は約何人か。</p> <p>(2) 小児科がない現在、主な受診先はどこか。</p> <p>(3) 誘致時期の目標はいつ頃か。</p>		

質問の相手	町 長 ・ 教育長

通告順位	8	通告者	11番 北村清美 議員		
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p data-bbox="284 302 576 338"><b>まちづくりについて</b></p> <p data-bbox="284 356 1449 497">60年前、最も多かった家族形態は7人家族だったが、今では単身世帯が最も多く、38%が一人暮らしとなっている。つまり家族構成のトレンドは、既に「核家族化」から「小家族化」に移行しているということである。</p> <p data-bbox="284 515 1449 707">一方で、日本の社会は家族単位で成り立ってきた。例えば、町内会やPTAなど、地域内における様々な役割を求められるが、それを家族内で分担するからこそ、多少の負担があってもこなすことができた。これが単身世帯の場合、一人で担わなければならない。</p> <p data-bbox="284 725 1449 916">こうした状況を踏まえ、家族単位で成り立たせる仕組みを変えるときではないかと考える。「これから」は「これまで」の延長線上ではない。そして、二つの高齢化すなわち「人の高齢化」と「インフラ・ハコモノの高齢化」がもたらす未来である。</p> <p data-bbox="284 934 1449 1126">このことを踏まえ、スマートシュリンク（戦略的な縮小）と「投資」をよく見極める必要があり、町民との対話が「ニーズベース」であることが必要だと考える。そうすると「シビックプライド」が高まり、挑戦意欲と定住意識につながっていく。ひいては自治会組織の変革と活性化の指針となり得ると思う。</p> <p data-bbox="284 1144 687 1180">そこで、次のことを問う。</p> <p data-bbox="284 1198 1449 1339">(1)「あたたかい地域づくり」を目指すためには「知らないことによる不安」を解消することが必要であり、つながることが大事である。そのために「タブレット」の全世帯配布を考えてはどうか。</p> <p data-bbox="284 1357 1449 1550">(2)「あたたかいまち」・「まちに希望がある」と感じている地域では明るく活性化し、人口が増えている。そのためには「デジタル住民票NFT」を発行しデジタル住民になってくれた方に対して、町の様々なサービスを受けられるようにしたらどうか。</p> <p data-bbox="284 1568 1449 1653">(3)福祉のまち「はさみ」と言われて久しいが、音声（音楽）が出る信号機がない。ひとの往来があるもしくはひとが集まりやすいところには設置すべきでは。</p> <p data-bbox="284 1671 959 1706">(4)「教育で選ばれる波佐見町」の具体策は。</p>				

質問の相手	町 長 ・ 教育長

通告順位	9	通告者	7番 三石 孝 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p><b>1. 物価高対策について</b>  食料品の値上げは、天井知らずの状態が続いており、低所得者が多い本町の一般家庭には大きな負担になっている。  このような状況をどう考えるか。また、その対策はどうか。</p> <p><b>2. 本町の公共交通について</b>  (1) 乗り合いタクシーの運行状況はどうか。  (2) 夜間のタクシー不足対策はどうか。</p> <p><b>3. 道路の環境美化について</b>  (1) 町道の除草作業はどうか。  (2) 県道の除草作業はどうか。</p>		

質問の相手	町 長